

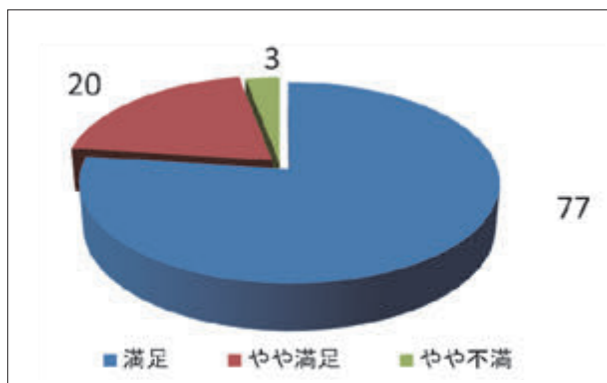


## 満足度調査結果のご報告

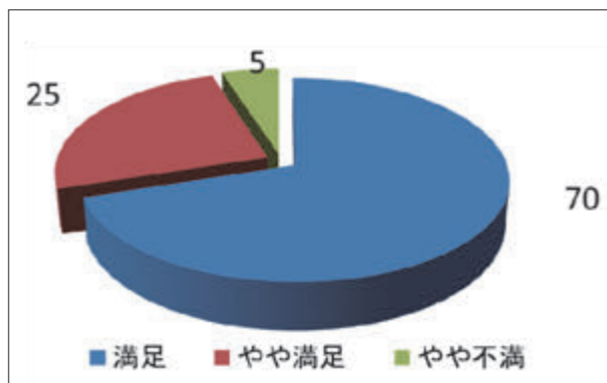


平成 28 年 12 月に患者さま満足度調査を実施しました。ご協力いただきましてありがとうございました。結果を真摯に受け止め、よりよい病院運営のために、より一層努力してまいります。

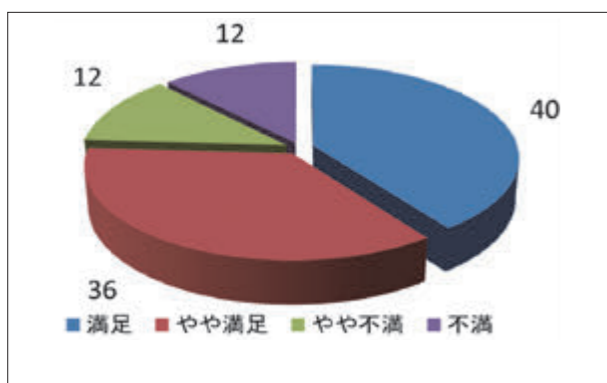
職員のあいさつは？



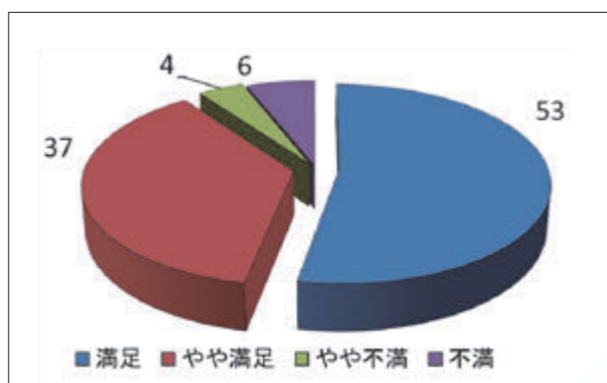
職員の説明は？



診察時の待ち時間は？



院内の雰囲気は？



## スプリングコンサート

1階ロビーを会場として職員による、「スプリングコンサート」を3月24日（金）に開催します。

コンサートは、年間3回行われています。音楽を聴くことにより心と体が癒されます。音楽療法の一環として、コンサートでは、患者さまには合唱していただき皆さまの快適な療養環境、QOLの向上にお役にたてればと願っています。



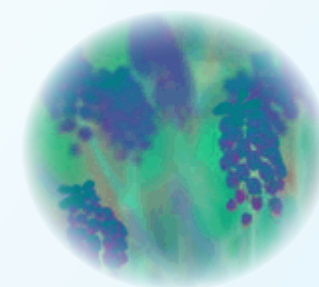
## 院内発表会

2月18日（土）院内17部署から、今年度の取組みを発表しました。

約80名の参加があり、熱気あふれる発表会になりました。一緒に働く上で、今まで知らなかった他部署の活動を知ることができ、今後の部署での可能性を考える良い機会となりました。



# きぼう



基本理念 希望のある医療

## デジタル一般X線撮影装置、乳房用X線撮影装置、X線透視診断装置（内視鏡室）の更新を行いました

この度 中央放射線室エリアにおいてデジタル一般X線撮影装置、乳房用X線撮影装置、X線透視診断装置（内視鏡室）の更新を行いました。

フラットパネルディテクタ（FPD）の導入により、従来の装置と比べて低線量での撮影が可能になり、患者さまの被ばくリスクを低減することができます。

また細部まで高精細に描写するので、ハイクオリティな画像を提供できるようになりました。さらに撮影後に画像をほぼリアルタイムに確認ができるので、手術室などでのポータブル撮影において画像の処理待ち時間がなくなり、検査効率が改善されました。

更新した装置は、ワークフローが向上し、高い安全性を確保しています。そして患者さまの身体的負担の軽減に寄与していますので安心して検査を受けていただけます。



デジタル一般X線撮影装置室



X線透視診断操作室



X線透視診断装置

<編集・発行>

高砂市民病院 広報誌編集委員会

〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号  
TEL 079-442-3981(代表) Mail tact5510@city.takasago.lg.jp

## 乳房用X線撮影装置のシステムを更新しました。

乳房用X線撮影装置が最新のシステムに更新されました。画像をテレビモニターで見られるようになり、よりスムーズに検査を進められるようになりました。

装置更新に伴い、撮影室も乳房撮影専用リニューアルしています。マンモグラフィのピンクリボン運動等のイメージカラーである桜色を基調にした明るい雰囲気のお部屋でリラックスして検査をしていただけるようになっています。

被ばく低減や画質の向上はもちろんですが、痛みの少ない検査を目指して女性の診療放射線技師が撮影に取り組んでいます。40歳以上の女性の方はぜひ健康診断でもマンモグラフィ検査をご利用ください。



桜色を基調にした明るい雰囲気のお部屋です



より鮮明な画像診断が可能になりました



乳房用X線撮影装置

## こんな時は、“がんサポート外来”にご相談を

「がんサポート外来」は、当院に通院中の有無を問わず、患者さま・ご家族の方の「がん」に関するご相談をお受けする外来です。

医師、看護師、薬剤師、栄養士、心理士、メディカルソーシャルワーカーがチーム一丸となり、ご相談にいられた方が納得されるよう全力でサポートさせていただきます。

ご相談については、専任のスタッフが守秘義務を厳守いたしますのでご安心ください。

～主な相談内容の例～

- ① 各種がんの標準的な治療方法が知りたい
- ② 緩和医療について詳しく聞きたい
- ③ 医療費について知りたい
- ④ 介護保険や社会福祉制度について知りたい
- ⑤ 相談したい事があるが、どこで相談したらいいかわからない
- ⑥ 患者さん・ご家族の療養上の悩みなど



相談日時：火・水・金 14:00～16:00 予約制（原則1枠30分とします）

予約方法：[直接来院された場合] 地域医療連携室へお越しください

：[電話の場合] 担当看護師と相談の上、外来予約を取らせて頂きます



電話 079-442-3981（内線 3870 外来化学療法室）

なお、電話での対応は平日 14:00～17:00 となっております

## ～排尿ケアチームが発足しました～

平成29年1月より、入院中に排尿障害でお困りの患者さまに専門的な医療サポートを行う「排尿ケアチーム」の活動を開始しました。このチームは泌尿器科医師・皮膚排泄ケア認定看護師・看護師・理学療法士が、患者さまの尿道カテーテルを1日でも早く抜去し尿路感染を防ぎ、自力での排尿管理ができるよう支援致します。



排尿ケアチームラウンド風景

